

ダクタイル鋳鉄管用離脱防止押輪

# スーパーホールド CMH-Z CMH-S

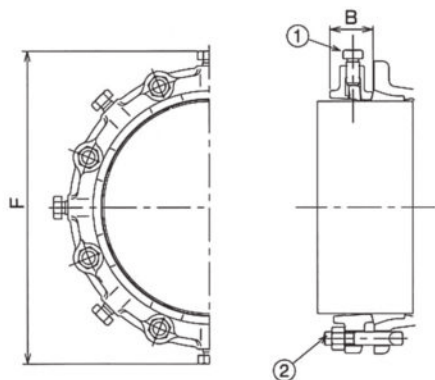
1. 押輪のボルト孔相互間に設けられた押しボルト、弓形爪により構成
2. 弓形爪は管外周の90%以上を拘束
3. 3DkN以上の離脱防止抵抗力を確保
4. ダクタイル鋳鉄管の内面モルタルライニングには悪影響を与えません



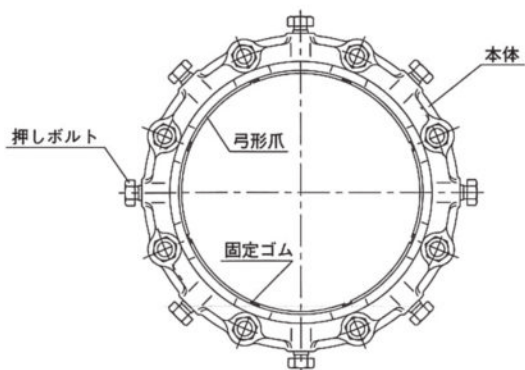
(mm)

呼び径	組 価 格 (円)	F	B	①押しボルト	②T頭ボルト	K形管用組型式	重量(kg)
75	12,100	239	48	4-M20×38	4-M16× 85	CMH-Z	4.43
100	14,100	272	50	4-M20×40	4-M20× 90		6.03
150	20,940	325	54	6-M20×40	6-M20× 90		10.13
200	24,240	376	57				12.14
250	32,800	428	63	8-M20×40	8-M20× 90		13.90
300	38,030	479	65		8-M20×100		18.65
350	61,240	546	71	10-M20×48	10-M20×100		23.84
400	76,970	602	72	12-M20×48	12-M20×110		29.32
450	85,920	655	77				36.80
500	97,840	706	80	14-M20×48	14-M20×110		39.93
600	162,040	811	98		14-M20×120		56.67
700	223,230	943	105	16-M22×60	16-M24×120		83.14
800	325,060	1046	120	20-M22×60	20-M24×120		CMH-S
900	448,850	1191	125	20-M24×75	20-M30×130	159.94	
1000	520,660	1297	140			185.42	

※K形ゴム輪は、同芯ゴム輪を標準とします。(φ75~φ700まで) ※T頭ボルト・ナットについては、SUS403を標準とします。  
 当社指定の[MBLT-403] (SUS403 強度区分C3-80)以外のT頭ボルト・ナットを使用した場合、3DkNの離脱防止抵抗力が得られない場合があります。



## 概 要



## 機 能

CMHの離脱防止機能は、抜出し力が働くと、爪格納部に傾いて組み込まれた弓形爪の刃先は、管に喰い込んだまま管と共に移動し、押しボルト先端を支点として回転し、刃先全体が管の外周により喰い込み離脱を防止する皿ばね機構になっています。

